

SALUS



読者が生活する東急沿線は、まだまだ意外な街の表情や人々の魅力にあふれています。

「やってみよう」、「行ってみよう」と思えるアイデアや、ヒントをお届けし、暮らしの楽しみ方を提案します。

新たな出会いや発見のきっかけづくりの沿線情報誌です。

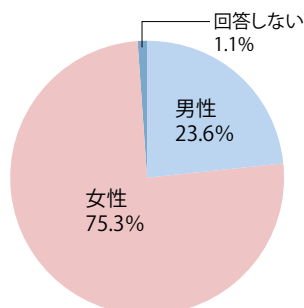
発行部数	: 230,000部
発行形態	: 月刊 (毎月20日発行)
ページ数	: 36ページ (基本)・中綴じ
発行・編集	: 東急株式会社 SALUS編集部
発行箇所	: 東急線各駅、沿線を中心とした東急ストア
配布期間	: 約10日~13日
路線別設置率	: 東横線33%、田園都市線35%、大井町線10%、その他路線22%
ターゲット	: 30代~40代の女性

●読者プロフィール

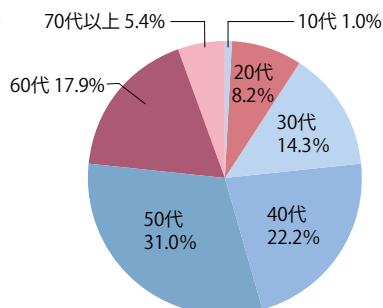
SALUSの読者は東急沿線に暮らす30代から60代の女性がボリュームゾーンです。

グルメへの関心が高く、新商品にも興味を持つ、消費の感度が鋭いアクティブな女性たちです。

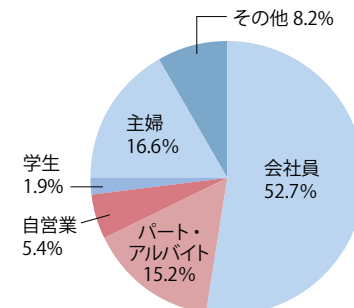
① 性別



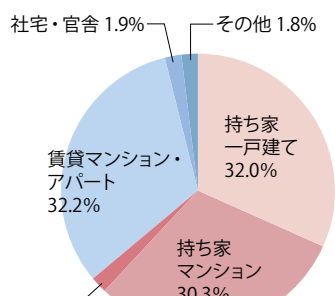
② 年代



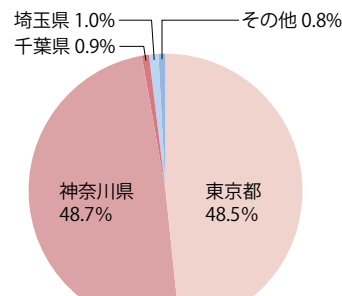
③ 職業



④ 居住形態



⑤ 居住地



- 「SALUS・2023年11月号」にて実施した読者アンケートの回答は3,765人
- 読者像は30代~60代の女性、平均年齢は51.0歳
- 職業は会社員が5割強、パート・アルバイト・主婦が各々2割弱
- 8割以上が家族と同居しており1人暮らしは1割半にとどまる
- 住居形態は持ち家(戸建+マンション)で6割強を占める
- 好きな記事は「沿線街さんぽ」で8割強